

ecodear

Plant-based Product Solutions

東レの「エコディア® PET」は、石油由来テレフタル酸とサトウキビ廃糖蜜（再生資源）からつくる植物由来エチレングリコールを重合・紡糸した、植物由来割合が約27-31%のポリエステルです。石油由来ポリエステルと同等の品質・特性であり、制服や作業服などのユニフォーム分野でSDGsに貢献する素材です。

2015年8月に「衣服」のエコマーク認定基準が制定され、**エコマークの取得が可能となりました。**

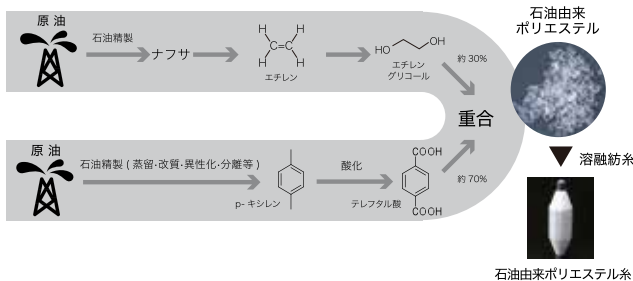
【認定基準（一部抜粋）】「製品全体の総質量（繊維部分質量）における、バイオベース合成ポリマー含有率が10%以上であること。かつ、製品全体の総質量（繊維部分質量）に占める植物由来合成繊維の質量割合が25%以上であること。」（※本素材は、グリーン購入法基本方針の「制服、作業服」基準に適合しています。）



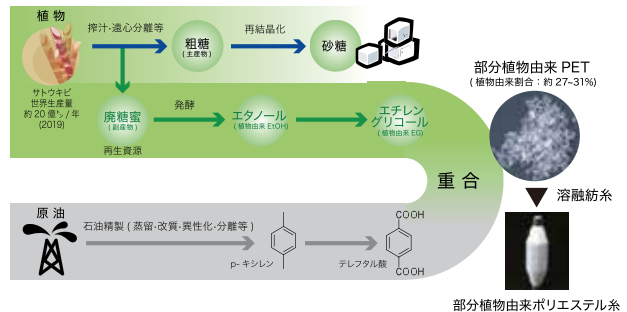
※2022年2月に閣議決定されたグリーン購入法基本方針の「制服、作業服」基準に、「エコマーク認定基準を満たすこと」新基準が追加されました。

製造工程

■石油由来ポリエステル

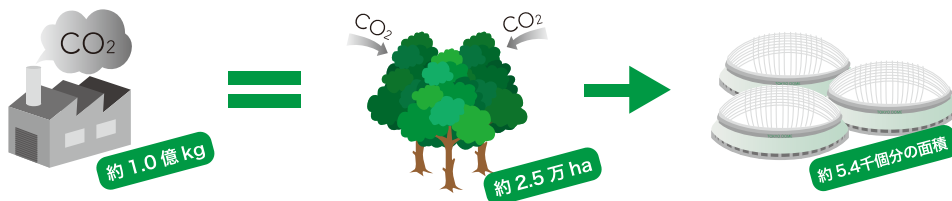


■部分植物由来ポリエステル



CO₂排出削減効果

国内ユニフォームすべてを「エコディア® PET」素材に置き換えると、毎年約1億 kilogramsのCO₂排出削減に貢献できます。これはブナ林約2.2万haが吸収・固定化したCO₂の量に相当し、その面積は、東京ドーム約4.7千個分になります。（東レ試算）



100%植物由来合成繊維の取り組み

100%植物由来ポリエステルに続き、100%植物由来ナイロンを販売開始

100%植物由来ポリエステル（開発品）は、2020年代の量産を目指しています。100%植物由来ナイロンの販売を開始しました。



100%植物由来によるPET繊維の試作品



100%植物由来ナイロン使用の縫製品